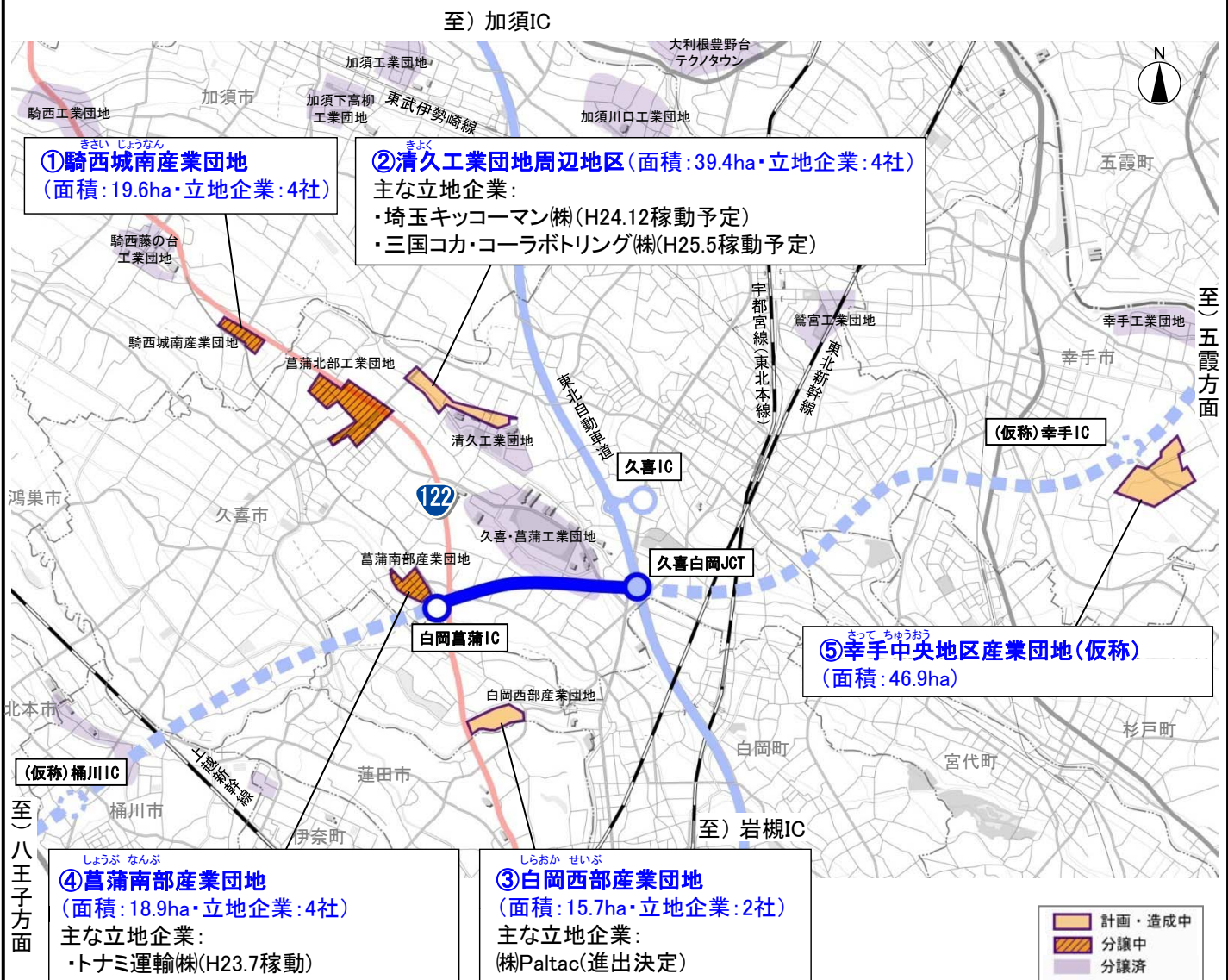


地域の活性化（企業立地）

■圏央道の整備による企業立地が進行

- ・埼玉県が策定した「田園都市産業ゾーン基本方針」に基づく「先導モデル地区」の選定、産業基盤づくりが白岡菖蒲IC周辺で進んでいます。
- ・また、整備中の区間においても、幸手IC（仮称）周辺で「幸手中央地区産業団地（仮称）」が先導モデル地区に指定されるなど、圏央道の整備による企業立地が進んでいます。

<圏央道白岡菖蒲IC周辺の工業団地の整備状況>



久喜市では2つの工業団地※の整備が進み、既に8社の企業に立地いただきました。(2工業団地の分譲面積の約9割が立地済み)
圏央道整備が新たな産業集積に大きなインパクトを与えたと思っています。

※2つの工業団地とは、清久工業団地、菖蒲南部産業団地を指す。



久喜市